IPMATE FT3000R-ST対応

Windows®Meドライバのインストール手順について

2000年11月

<はじめに>

このたびは、IPMATE FT3000R をお買い求め頂き誠にありがとうございます。 本書では IPMATE FT3000R-ST を Windows®Me でご利用いただくための、ネットワークドライバのイ ンストール方法についてご説明しています。本書の手順を良くお読みになって、ドライバのインス トールを行ってください。

・Windows®は、米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における登録商標です。

<インストールの流れ>

新しいドライバ、設定ユーティリティをダウンロードし、解凍します。



ダウンロードしたドライバ、設定ユーティリティを解凍するには

<ドライバ、設定ユーティリティのダウンロード>

ホームページより、IPMATE FT3000R-ST用ドライバ、設定ユーティリティをダウンロードします。 保存先には、お使いのパソコンの「デスクトップ」を指定してください。 ダウンロード後、デスクトップにドライバ:stdrv200.exe 設定ユーティリティ:stuty200.exeとい う名前の実行形式ファイルが作成されます。

<ドライバの解凍手順>

- 1. デスクトップにダウンロードされた、[stdrv200.exe]をダブルクリックします。 デスクトップ上に、[stdrv200]というフォルダが作成されます。
- 2. [stdrv200]フォルダを開くと、以下のディレクトリ構成になっています。



<設定ユーティリティの解凍手順>

- 1. デスクトップにダウンロードされた、[stuty200.exe]をダブルクリックします。 デスクトップ上に、[stuty200]というフォルダが作成されます。
- 2. [stdrv200]フォルダを開くと、以下のディレクトリ構成になっています。

🔁 stuty200				
」 ファイル(E) 編集(E) 表示(⊻) お	気に入り(<u>A</u>)	ツール(工) - /	ヽルプ(出)	11
🖛 戻る 🔹 🔶 🔹 🔯 検索	🛅 フォルダ	③履歴	哈哈 🗙	M) 📰 •
] アドレス(D) 🚞 stuty200				▼ 🔗移動
stuty200	INST32LEX.)	_ISDEL.EXE	_SETUP.1	_SETUP.DLL
アイコンを選択すると、その説明が表示さ れます。 関連項目 :	_SETUP.LIB	DISK1.ID	SETUP.EXE	SETUP.INI
<u>74 F*==x2F</u> 7 <u>4 #2+79-5</u> 7 <u>4 =22E*==5</u>	SETUP.INS	ETUP.PKG		
10 個のオブジェクト		838 KB	עב זיז 🖳	°.1-7; //,

この後、次ページ以降を参照し、ドライバのインストールを行なってください。

IPMATE FT3000R-ST対応 Windows®Meドライバのインストール手順について

<インストール手順>

インストールの際には、Windows®Meのプラグアンドプレイ機能によって本装置を検出します。お 使いのパソコンによっては、Windows®Meで表示される画面は、本紙で説明している画面と異なる 場合があります。

1. IPMATE FT3000R-STをスロットに挿すと、新たにドライバのインストールが始まります。

「新しいハードウェアの追加ウィザード」では、[ドライバの場所を指定する]をクリックし、[次へ]をクリックします。

新しいハードウェアの追加ウィザー	٣
	 次の新しいハードウェアが見つかりました: KANDA SSC -001 ハードウェアをサポートしているソフトウェアを自動的に検索して、インストールできます。ハードウェアに付磨のインストール、メディアがある場合は、そのメディアを挿入して、じたへ」をクリックしてください。 オブションを選択してください。 適切なドライバを自動的に検索する(推奨)(A) ドライバの場所を指定する(詳しい)を読のある方向(力)(S)
	〈 戻る(団) (次へ) キャンセル

2.[使用中のデバイスに最適なドライバを検索する]をクリックし、[検索場所の指定]をチェックし、 解凍したドライバのフォルダから「C:¥WINDOWS¥デスクトップ¥stdrv200¥WinMe」を指定します。 [次へ]をクリックします。

新しいハードウェアの追加ウィザート	ç
	新しいドライバは、ハードドライブのドライバデータベースと、次の選択 した場所から検索されます。検索を開始さするには、 Dスへ1 をクリックし てんだい。 ・ 使用中のデバイスに最適なドライバを検索する(推奨) ■ リムーバブル メディア (フロッピー、 CD-ROM など)(M) ▼ 複葉場所の指定(U) ○ *WINDOWS¥デスクトップ ¥stdry ▼ 参照(R) ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・
	< 戻る(B) 次へ > キャンセル

Hint: [参照]をボタンをクリック してデスクトップ上の [stdrv200]フォルダを開き、 WinMe フォルダを指定するこ ともできます。 3.ドライバをインストールする準備が整いました。 「ドライバのある場所:C:¥WINDOWS¥デスクトップ¥STDRV200¥WINME¥FT3000R」 が表示されていることを確認し、[次へ]ボタンをクリックします。 ドライバのインストールが始まります。

新しいハードウェアの追加ウィザート	5
	デバイス用のドライバ ファイルの検索:
	IPMATE FT3000R-ST
	このデバイスに最適なドライバをインストールする準備ができました。別 のドライバを増択するには、「戻る」 をクリックしてください。続けるには、[次へ] をクリックしてください。
🛛 🗞 😞 🛛	ドライバのある場所:
	C*WINDOWS¥デスウトッフ [*] ¥STDRV200¥WINME¥FT3
	< 戻る(B) 次へ > キャンセル

Hint: IPMATE FT3000R-ST のネ ットワークドライバのイ ンストールには、 Windows®Me の CD-ROM が 必要になる場合がありま す。

4.コピーが終了したら[完了]ボタンをクリックします。

IPMATE FT3000R-ST 新しいハードウェアのインストールが完了しました。
 < 戻る(B) 【二二】 キャンセル

5.コンピュータの再起動を行なう画面が表示されます。フロッピーディスクを抜いてから、再起動し てください。



以上でIPMATE FT3000R-STのドライバのインストールが終了しました。 引き続き、ネットワークの設定を行なってください。

ご注意ください: フローッピーディスクを抜いて再 起動すると、「A:」にフロッピディ スクを入れてくださいと表示され ることがあります。 その場合は、[キャンセル]ボタンを クリックしてください。

IPMATE FT3000R-ST対応

ネットワークの設定

<ネットワークの設定手順>

IPMATE FT3000R-ST のネットワークドライバをインストールしたら、ワイヤレスLANに接続する ためのネットワークの設定を行ないます。 お使いのパソコンに、既にTCP/IPがインストールされている場合は、<TCP/IPの設 定>にお進みください。

<TCP/IPのインストール>

[スタート] [設定]とポイントし、[コントロールパネル]をクリックします。
 [コントロールパネル] [ネットワーク]をダブルクリックします。
 「ネットワーク」画面で「ネットワークの設定」タブをクリックします。



2.「ネットワーク」画面に「TCP/IP」プロトコルが表示されていない場合は、プロトコルの追加を行 ないます。

[追加]ボタンをクリックし、「ネットワークコンポーネントの選択」画面に表示される「プロトコル」を選択し、[追加]ボタンをクリックします。

ネットワークコンポーネントの種類の選択	×
インストールするネットワーク コンポーネントの種類を クリックしてください :	
<u>용</u> 05イアント	追加(<u>A</u>)
デプロトコル 見サービス	キャンセル
プロトコルはコンピュータが通信するための言語です。通信する複 数のコンピュータどうしば、同じプロトコルを使用する必要がありま す。	

/	
	Hint:
	TCP/IPプロトコル
	のインストールには、
	Windows®Me の CD-ROM が
	必要になる場合がありま
	す。
、 ·	

3.「プロトコルの選択」画面が表示されます。

「製造元」から「Microsoft」、「ネットワークプロトコル」から[TCP/IP]を選択し、[OK]ボタンをクリックします。

ネットワーク プロトコルの選択	×
インストールするネ ックしてください。 は、「ディスク使用」	ットワーク プロトコルをクリックして、[OK] をクリ このデバイスのインストール ディスクがある場合 をクリックしてください。
製造元(<u>M</u>):	ネットワーク プロトコル:
3 3Com Banyan IBM Microsoft Novell	 ✓ IPX/SPX 互換プロトコル ✓ Microsoft 32 ビット DLC ✓ Microsoft DLC ✓ NetBEUI ✓ TCP/IP ✓ Winsock2 ATM サービス ブロバイダ ✓ 高速赤外線プロトコル
	ディスク使用(止)
	OK キャンセル

以上でTCP/IPがインストールされました。 引き続き、TCP/IPの設定をおこなってください。

<TCP/IPの設定>

- 1.[スタート] [設定]とポイントし、[コントロールパネル]をクリックします。 「コントロールパネル」画面から、[ネットワーク]アイコンをダブルクリックします。
- 2.「現在のネットワークコンポーネント」から「TCP/IP -> IPMATE FT3000R-ST」をクリックし、[プロパティ]をクリックします。

ネットワーク	? ×
ネットワークの設定 識別情報 アクセスの制御	
現在のネットワークコンボーネント(N): 電量のオプロトコルーン Toshiba FIR Port Type-O	
■ NDLSWAN -> Microsoft 仮想フライベート ネットワーク アダフタ 第一TCP/IP(共有)-> AOL Adapter	
¥TTCP/IP -> IPMATE FT3000R-ST 第TCP/IP -> ダイヤルアップ アダプタ 第TCP/IP -> ダイヤルアップ アダプタ #2 (VPN サポート)	
<u>追加(A)</u> 削除(E) プロパティ(R)	
優先的にロクオンするネットフーク(L): Microsoft ネットワーク クライアント	•
ファイルとプリンタの共有(E)	
「説明 TCP/IP は、インターネットや WAN への接続に使用するプロトコルです	•
OK**	ッシセル

(Hint:
	お使いのパソコンに、他のネット
	ワークアダプタが登録されていな
	い場合は、「TCP/IP」と表示される
l	ことがあります。

3.「IPアドレス」タブをクリックし、「IPアドレスを自動的に取得」をクリックします。

TCP/IPのプロパティ	×
バインド 詳細設定 NetBIOS DNS 設定 ゲートウェイ WINS 設定 IP アドレス	
IP アドレスは DHOP サーバーによって自動的にこのコンピュータに割り当てら れます。ネットワークが自動的に IP アドレスを割り当てない場合は、ネットワ ーク管理者がアドレスを割り当てます。 次にアドレスを入力してください。	
● 卸 アドレスを自動的に取得(Q)	
● IP アドレスを指定(⑤)	
IP アドレス型:	
サブネット マスク(山):	
☞ ネットワーク メディアへの接続を検出する(D)	
OK キャンセル	

4. 「ゲートウェイ」タブをクリックし、「インストールされているゲートウェイ」に値が設定され ている場合は削除します。

ТСР/IРのプロパティ
バインド 詳細設定 NetBIOS DNS 設定 ゲートウェイ WINS 設定 IP アドレス
一覧の最初のゲートウェイがデフォルトゲートウェイになります。リストボックス のアドレス順がコンピュータが使うアドレス順になります。
新しいゲートウェイ(N):
インストールされているゲートウェイ Φ 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一
OK キャンセル

5.「DNS設定」タブをクリックし、「DNSを使わない」をクリックします。

ТСР/IРのプロパティ
バインド 詳細設定 NetBIOS DNS 設定 ゲートウェイ WINS 設定 IP アドレス ・ ・ ・
NST
追加(公)
肖耶余(四)
ドメイン サフィックスの検索順
追加(2)
 ∩K ≵∞`/⊅10.

6.OKボタンをクリックします。

< D H C P 機能を利用しないときは >

- 1.「スタート」 「設定」をポイントし、[コントロールパネル]をクリックします。 「コントロールパネル」 [ネットワーク]アイコンをダブルクリックします。
- 2.「現在のネットワークコンポーネント」から「TCP/IP -> IPMATE FT3000R-ST」をクリックし、[プロパティ]をクリックします。
- 3.「TCP/IPのプロパティ」画面で「IPアドレス」タブをクリックし、「IPアドレスを指定」をクリ ックします。

Ι	Рア	ドレス	とサブネッ	トマスク	7を入力	します。
---	----	-----	-------	------	------	------

TCP/IPのプロパティ	?×
バインド 詳細設定 NetBIOS	DNS 設定 ゲートウェイ WINS 設定 IP アドレス
IP アドレスは DHCP サーバー れます。ネットワークが自動的 ーク管理者がアドレスを書り当	によって自動的にこのコンピュータに割り当てら こ IP アドレスを割り当てない場合は、ネットワ でます。 次にアドレスを入力してください。
○ IP アドレスを自動的に	取得()
● IP アドレスを指定(S)	
IP アドレスΦ:	192.168.1.2
サブネット マスク(山):	255.255.255.0
☞ ネットワーク メディアへの	接続を検出する(<u>D</u>)
	OK キャンセル

4.「ゲートウエイ」、「DNS」、「WINS」等、必要に応じて正しく設定し各画面でOKボタンをクリックします。

以上でドライバのインストール作業は終了です。 続いて設定ユーティリティをインストールします。



<設定ユーティリティのインストール手順>

1.デスクトップ上の「stuty200」フォルダをクリックします。 「Setup」アイコンをダブルクリックします。



2.インストーラが起動されます。[次へ]をクリックします。



以降、画面の表示にしたがって設定ユーティリティをインストールします。

以上でインストール作業は終了しました。 IPMATE FT3000R-ST 取扱説明書をご参照のうえ、「ESSID」を変更してください。

IPMATE FT3000R-ST対応 設定ユーティリティのアンインストールについて

<設定ユーティリティのアンインストール手順>

1.[コントロールパネル] [アプリケーションの追加と削除]をダブルクリックします



2.FT3000Rを選択し、「追加と削除」ボタンをクリックします。

アプリケーション(D追加と削除	のプロパティ			? ×	
インストールと削除 Windows ファイル 起動ディスク						
Z	フロッピー デ ストールする	ィスクまたは CD-R には、「インストール	OM から新しいア] をクリックしてくだ	プリケーションをイ: さい。	2	
				インストールΦ		
3	次のソフトウ したり、その 削除] をクリ	ェアは自動的に削邩 構成ファイルを変更 ックしてください(T)	余できます。 アプリ するには、 一覧か	ロケーションを削除 ら遅んで [追加と		
F 13000R InstallShi LiveUpda Microsoft Microsoft MSDN ラ∕ Netscape Norton A RealPlaye	eld for Micro te Office 2000 Visual Stud Web 発行 ウ (ブラリ - 200 Communica tiVirus 5.0 f er G2	isoft Visual C++ i l Personal io 6.0 Enterprise いがード 1.53 0 年 4 月 リリース tor 4.7 for Windows	6 Edition (日本語 (日本語)			
			<u>[</u>]	适加2月116第(<u>R</u>)		
		ОК	キャンセル	適用(ŷ	

3.[ファイル削除の確認]画面が表示されます。 [はい]をクリックします。

ファイル肖耶余	の確認
?	選択したアフツケーションとそのすべてのコンポーネントを完全に削除しますか?
	() (() (() (() (() (() (() (() (() (()

- 4. 削除プログラムが起動され、「FT3000R」(設定ユーティリティ)が削除されます。 「アンインストールが完了しました」と表示されたら、[0K]ボタンをクリックしてください。
- 5.「アプリケーションの追加と削除」画面で、[OK]をクリックしてください。

以上で、設定ユーティリティが削除されました。